

new Shidekashi

MONTHLY



3

今月のL I V E

2月16日に北浦和 Ayers にて「THE DUET GAME TOUR 2008 埼玉」が行われました。オープニングアクトは mint さん。hitomi さんと齊藤千一さんの二人が登場してアコースティックに5曲を披露しました。hitomi さんは日産サテオ湘南のCMソングを歌ったことがあるそうだ。その関係で、日産車の情報が入ったCD-ROM がテイクフリーであるので見て欲しいと齊藤さん。出来ればテイクフリーじゃない方も見てと hitomi さん(^)。

『弱虫』『You fly away to your sky』の2曲入りCDをリリースしていて、オリジナル mint 飴も付いてくるそうだ。いよいよ THE DUET の真冬ちゃんと美香ちゃんが登場します。ところが喉の調子が悪くて声が出ないと美香ちゃん。お誕生日会の頃から調子が悪かったようですが、その後熱が出て大変だったそうだ。ようやく熱が収まったと思ったら声が出なくなって、かなりショックを受けているようだ。でも気持ちを込めて歌いますと美香ちゃん。下のコーラスを作りながら歌うそうで、レアなライブになりそうです(^)。来年になったら良い思い出になっていると思うと励ます真冬ちゃん。改めて美香ちゃんの大切さがわかったとのこと。でも美香ちゃんが風邪を引いても全然感染らないとのこと、納得するお客さん(^)。二人で歌い始めてもう5年になり、10年を目指して頑張ると真冬ちゃん。意外に目標が近いと指摘されて、「じゃあ100年」と言い直します(^)。あまり笑わせないでくださいと美香ちゃんが突っ込んでいました。SKi の曲も歌うようになってレパートリーが増えたと真冬ちゃん。また二人のアルバムを作りたいと思うそうだ。最近では雪が良く降りますが、あまり好きじゃなくなったと真冬ちゃん。どうやら転んだかららしい(^)。雪を見てワクワクする気持ちを失くしたくないと美香ちゃん。後半はアコースティックに進行。真冬ちゃんが頑張って歌う『革命なんて知らない』は、今の私にピッタリな曲と美香ちゃん。でも緊張して途中で詰まってしまう真冬ちゃん。お客さんが近くて...と言い訳を始めると、ジャガイモだからと主張するお客さん(笑)。それでも目を閉じて歌う真冬ちゃんでした。やり直しをして、ギターを弾く手が痙攣しそうと美香ちゃん(^)。ポブ・ディラン特集では『Forever Young』を披露します。新曲の『グレートフルデットを聴きながら』も初披露しました。また、4代目 Petty Booka を襲名したことも報告し、3月のアメリカツアーには Petty Booka として行くことになったとのこと。すかさず「行ってらっしゃい~」とお客さん(^)。ここで Petty Booka の曲を披露します。本来はウクレレを弾きながら歌うのですが、今日は美香ちゃんのギターでレアな感じになったようだ。可愛いユニットなので温かく応援してくださいとのこと。終盤は美香ちゃんの喉もかなりきつくなって、ほとんど高音は出なくなってきました。

『長い夜』の主旋律を真冬ちゃんにお願いする美香ちゃん。「ヤダヤダ~」と拒んでいた真冬ちゃんでしたが、最後は折れて任されることに。でも癖でつつい低音コーラスを歌ってしまう真冬ちゃん(^;)。二人のLIVEを見に来ていたPANTAさんから花束を贈られて嬉しそうな二人でした。アンコールでは mint の二人を交えて『風に吹かれて』を披露しました。真冬ちゃんもギターを持ったらどうですか?と聞かれて「持つだけなら良いですよ」と真顔で答える真冬ちゃんでした(^;)。どこまで回復するかわからないけれど、気持ちを込めて歌うので翌日のLIVEも来てくださいと美香ちゃん。mint 飴食べれば良くなるんじゃない?(笑)。

翌日に初台 The DOORS にて「THE DUET GAME TOUR 2008 東京」が行われました。病院に行って注射をしてもらって昨日からほとんど喋っていないけれど、あまり回復をしていないと美香ちゃん。気持ちを込めて歌うとのことでした。『涙が止まらない』の切ない感じの詞が好きと美香ちゃん。私はもう少し素直にならないとダメですねと真冬ちゃん。「ひねくれているから」と自分を分析します。美香ちゃんと歌うようになって、大人の恋愛ソングを歌うようになったとのこと。その年なりの解釈で歌うのも良いと思うと美香ちゃん。それぞれの味が出て違う発見もあるかもしれませんね。寒い日が続いていますが、寒いのが苦手と真冬ちゃん。美香ちゃんも苦手らしい。雪が降ると怪我に気をつけてと真冬ちゃん。翌日によく雪だるまが出来ているのを見て気になっていたが、先日作っているところを目撃して謎が解けたと美香ちゃん。とても楽しいですよ(笑)。ボブ・ディランには、作曲するに当たって少なからず影響を受けていると美香ちゃん。ディランは良く崩して歌っているけれど、コードやメロディーはキレイなラインが多いとのこと。癖のある歌い方で初めは好きじゃなかったと真冬ちゃん。洋楽をあまり好きじゃなかった頃に初めて聞いたので特にそう思ったらしい。美香ちゃんも16才の頃に勧められて聞いたことがあるが、1時間後に起こされたとか(^)。それだけ変わったと美香ちゃん。真冬ちゃんが楽しいなと思うようになったきっかけが『Mr. Tambourine Man』だったそうだ。昨日から美香ちゃんが小声で話すので、何度か聞き直してしまっていて話がかみ合わないと言ったと真冬ちゃん。これに「普段真冬が普通に喋っていても意味がわからないことありますよ」と反論する美香ちゃん。「風邪じゃなかったらタンバリン投げますよ」と言い返す真冬ちゃんでした。

2月29日に横浜 Thumbs Up にて「THE DUET GAME TOUR 2008 神奈川」が行われました。美香ちゃんの声も回復して、素敵なハーモニーが復活しました。この会場は、ライブ・バー&レストランとなっていて、良い香りに包まれて困る場面もあったようだ。前回同様、前半はオケを使用して歌います。真冬ちゃんが SKi に入ったときは美香ちゃんがリーダーをしていて、初めて一緒に歌う時は緊張して不思議な感じがしたらしい。Petty Booka の曲は、二人ともウクレレを弾きながら歌います。硬い表情で『UKELELE LADY』を演奏する真冬ちゃん。唯一笑顔が出たのは間違えた時らしい(^;)。余裕が出来るように練習を頑張ってるね。アメリカツアーは平日に行くので、さすがに来られないですよとお客さんに振る美香ちゃん。有休が残っている方なら...と期待する真冬ちゃんでしたが、今日のライブに対しても同じことを言っていたので、「今日使っちゃったよ～」と言い訳するお客さんが続出したようだ(笑)。Petty Booka は全曲英語で歌いますが、その先生となっているマンドリン奏者の Taro さんをゲストに迎えます。最近は英語で日記を書く宿題を与えられているそうだ。上達ぶりを聞かれて、「度を越えた苦労は楽しい」と Taro さん(^;)。さらに『Que Sera, Sera』を披露して、ハラハラ感を楽しませてくれます。でも「一番ハラハラしているのは僕」と Taro さん。もう一人、伊東正美さんも加わって、『グレートフル・デッドを聴きながら』を披露。賑やかなホームライブを想定して作った曲なので、いろんな楽器が加わって歌えて嬉しいと美香ちゃん。お客さんも早く歌詞を覚えて一緒に歌いましょうね。Taro さんは掛け持ちでライブがあるとのことここでお別れに。終盤は美香・真冬・正美の3Mで進行します。時間も更けてきたところでのアンコールで『サンキュー』を披露。こういう時の為にあるんですねと美香ちゃん(^)。楽しい時間はあっという間にお開きとなってしまいました。

2月17日に初台 The DOORS にて「SeKai-1 更新者の集い」が行われました。2年目に入った SKi ファミリーファンクラブ・SeKai-1 の更新者を対象にしたイベントです。でも、入り直した会員もお得に参加できたようだ(^;^)。入場時にお客さんを握手でお出迎え。感謝をテーマに自己紹介。たくさんのアイドルがいる中で SKi を応援してくれてうれしいと杏奈ちゃん。これからも楽しんでもらえるように頑張ると優花ちゃん。お客さんもメンバーも世界一素敵と妃奈子ちゃん。世界一楽しいイベントをやりたいと花梨ちゃん。いつも暖かく応援してもらって嬉しいと真冬ちゃん。楽しいイベントをやっていききたいと祐奈ちゃん。ステージに出ているのはファンのみなさんのおかげと彩音ちゃん。変なキャラになったのはみなさんのおかげと帆奈美ちゃん(^;^)。これからもよろしくと玉ちゃん。今日は一杯楽しんでくださいとりりかちゃん。喉の調子が悪い美香ちゃんは妃奈子ちゃんが代弁します。「かわいい美香をずーっと応援してください」って、本当にそう言ったのかなあ。今回はお客さん参加型で、参加したいコーナーを記入した用紙を回収します。その間にやってみたいイベントをメンバーで話し合います。帆奈美ちゃんは歌しりとり。もちろん帆奈美方式でとのこと(笑)。キャンプがしたいと妃奈子ちゃん。でも虫が嫌いなので DOORS の中でやりたいとか(^;^)。祐奈ちゃんは二人羽織をお客さんがやるのを見たいそう。玉ちゃんはパイ投げ。花梨ちゃんは大量のワサビが入ったお寿司のロシアルーレットをやってみよう。メンバーも一緒なら...(^)。最初は行進者の競いコーナー。行進をしていて、左右の指示に反応して間違えたら減点になると言うもの。優勝者にはほなみんスペシャルペンシル(帆奈美ちゃんが勝手に命名)が進呈されるとのことでしたが、最後は忘れかけていたらしい。上手でびっくりしたと杏奈ちゃん。続いてはファンの方がおくる公開生徒総会。テーマはオリンピック東京開催に Yes か No か。6名のお客さんが参加して、賛成派・反対派に見事に分かれました。難しい言葉が飛び交い優しい言葉でお願いしますと妃奈子ちゃん(^;^)。二つ目のテーマは今と昔の SKi どっちが良いか。今が良い派は、このグループが好きというメンバーが増えた、レパートリーを継承していくところが良いとの意見。昔が良い派は制服で活動する機会が減った、好きな曲をやらなくなったとの意見が。どちらとも言えない派は、風邪を引かない娘が増えた(^)、他のグループも良いかなあ...という意見が(爆)。でもイチオシの存在が一番大きいようだ。次はモノマネ披露コーナー、特技披露コーナーと続きますが、出てくるお客さんは同じだったようだ。面白くて参考にしたいと思うとりりかちゃん(^)。首を水平に動かす特技を持っていると帆奈美ちゃん。見事な動きに「人間じゃない」と絶賛(?)されます。花梨ちゃんは「我が輩は猫である」を暗記しているそう。続いてはどっちが知ってる? ファン対抗ゲームコーナー。二手に分かれて SKi についてどちらが知っているか競うゲームです。「SKi の歴代メンバー」「SKi の楽曲」「SKi を退会されたメンバー」で競いました。最後はみんなで歌おう SKi。『ダンシング・セブンティーン』、『正義の味方! 寿隊』、『ニッポン』、『制服宣言!』を歌いました。『ニッポン』は早口言葉状態で、ついて行くのが大変だったようだ。最後はメンバーが『感謝のしるし』、『無知の病』、『So Right』を披露して盛り上がります。これからも FC-SeKai-1 をみんなで力を合わせて頑張っていくのでよろしくお祈りしますと言葉を残して更新者の集いは終了しました。



今月の Birthday

2月23日にLRにて「玉野ともえのお誕生日会」が行われました。15年間は長いようで短いと思うと玉ちゃん。小さい頃は病気で生きるか死ぬかの瀬戸際だったとのこと。同じ病気だった子は亡くなってしまったらしい。でも、「あの頃大変な思いをした子と思えない」と親が言うほど元気に育ったようだ。6歳まではおとなしい子で、小学受験でガリ勉の毎日だったらしい。それでもセーラームーンにハマっていて、幼稚園では絶対セーラームーン役と主張していたようだ。ちなみにお母さんごっこでは必ずお母さん役だったとか(^)。小学1～3年は優秀な成績だったが、その後は漫画の道に走ってしまっかなり悪くなっているらしい。暗記が苦手な社会が嫌いとのこと。得意な学科は体育と図工と音楽(^;:)。走るのが大好きらしい。でも負けるのが嫌いで無理することもあるようだ。趣味はメモ帳集め。友達から1枚ずつもらったりして、1000種類は超えているそうだ。可愛いと使いたくなくなってどんどんたまっていくようだ。漫画については熱く語る玉ちゃん(^)。樋まつり先生の作品が好きらしい。でも、漫画を読んだ後にドラマやアニメを見るとイメージが違って許せない物がたくさんあるとか。声優の声が入ったCDは一生聞きたくないそうだ。忘れられない出来事では、入院していたときに病室に鳩時計があって、夜中に鳴って怖くて眠れなかった思い出があるそうだ。怖い夢もよく見るそうで、中でも耳の長いキャラクターに追いかける夢をよく見るとか。面白い夢は、川のようにカレーが流れていて、そこで流されている事があったらしい。4月から高校生になりますが、仲の良い友達とは別の高校になるそうで悲しいそうだ。レッスンで『卒業』を聞いて涙がぼろぼろと出てきたらしい。中学生になってから涙もろくなったそうだ。卒業式で泣いてしまいそうで怖いと玉ちゃん。なんと卒業式の答辞を任されたらしい。文章を考えるのが大変で、先輩の答辞を「参考」にしたとか(^;:)。SKiが初めての芸能活動で、レッスンをしたことがなくて受かるとは思っていなかったらしい。オーディションはPANTAさんに美香さん・りりかさん・妃奈子さんが勢揃いしていて緊張したそうだ。歌はやめて、踊りと歩くレッスンを受けたそうだ。当日一緒になった娘と仲良くなったが、残念ながらその娘は入らなかつたらしい。ファンの人についてでは、みなさんのツボがわからないと玉ちゃん。「自分で面白いと思ったところで笑ってくれない」と不満そうです。でもノリが良くて、びっくりしたそうだ。初めの頃は楽しませなければいけないと気合い入れて頑張っていたけれど、「性格的に元気な方じゃない」と玉ちゃん。ここ笑うところかな(笑)。高品位美少女倶楽部については、リーダーということに最近気付いたらしい(^;:)。リーダーは覚える言葉が多くて、緊張するとポンッと飛んでしまうそうだ。仲間としてもライバルとしても頑張っていて行きたいと抱負を語ります。前日にお神籤を引いたら「凶」だったそうで、ちょっと不安な玉ちゃん。生死に関わることがあるとか。病気が長引くと書いてあって、親からは「頭の病気じゃない?」と言われたらしい(^)。これからの目標では、変人に磨きをかけると玉ちゃん。最後に歌いたかった曲の『恋はおいしい』を披露。この曲と『津軽海峡冬景色』で迷ったそうだ(^)。こちらは練習して歌唱力を高めて、成人式に歌いたいとのこと。これからも玉ちゃんパワーが爆発しそうですね。



今月のL I V E 2

2月23日にLRにて「初期のSKi 作品公演」が行われました。ビル建替えにともない事務所が移転することになり、LRでのラストイベントの一環として開催されました。

『はじめまして』でオープニング。イントロに乗ってメンバーが登場します。この曲は最後に身長順に並びますが、清水<香取<小川<加藤<佐藤<片平<玉野<橋本<星川<松尾の順でした。彩音ちゃんとえりかちゃんが欠席でしたが、どの位置に入るのかな？好きな制服について言いながら自己紹介。りりかちゃんは静寂向上委員会が以前着ていた赤いワンピース。杏奈ちゃんは白いサマーベストに赤いリボンと紺のスカートの組み合わせが良いそうだ。妃奈子ちゃんと祐奈ちゃんはセーラー服派の様ですが、プレザースタイル好きのメンバーが多い模様。優花ちゃんは紺色のプレザーに赤と黒のチェックスカートが好き。真冬ちゃんは緑のチェックのスカートのプレザースタイル。玉ちゃんはリボンではなく、ネクタイが良いそうだ。美香ちゃんはキャメル色の制服にチェックのスカート。帆奈美ちゃんは青のチェックスカートが良いそうだ。花梨ちゃんはマリープレトロンさんデザインの赤いプレザーとチェックのスカートに、白いスカーフを巻いている感じが気に入ったそうだ。今回は初期の作品公演ということで、懐かし目の曲が続きます。『ここにおいでよ』は間奏での寸劇も注目です。帆奈美ちゃんと花梨ちゃんがイジメ役、優花ちゃんが本を奪われて泣いてしまう役を務めました。学校ではイジメが問題になっていますが、もっと優しくすればイジメはなくなると思うと妃奈子ちゃん。友達は家族のような存在で、信頼できる友達を大切にしたいと思うそうだ。最近悲しい事件が多いと帆奈美ちゃん。ネット書き込みで殺人予告事件もあり、いたずらか本気かわからないけれど、私たちの気持ちも考えて欲しいと訴えていました。公開生徒総会は「今学校でおきている考えなければいけないことについて」を話し合います。生徒側に問題がある側では、ゴミを手洗い場やロッカーの隙間などに捨てる生徒がいて学校が汚いとの意見が。その仕草が上手かったからと、犯人の疑いを掛けられる帆奈美ちゃん(笑)。一人一人がマナーを気をつけなければいけないと思うとのこと。学校側に問題がある側では、勉強も大事だけれどイジメに目を向けて解決して欲しいという意見が。友達と喧嘩して仲良くなることもあるけれどオーバーになるといけないので、イジメに行かないようにして欲しいと花梨ちゃん。両方に問題があるとの意見では、タオルを用意して来て寝る体制に入る生徒がいても、静かなら良いからと注意しない先生もいるとのこと。「1度寝ちゃったことがある」と告白する杏奈ちゃん。気付いてびっくりしたそうだ。

「私も1度...」と可愛らしく言って便乗するりりかちゃん。学校に通いながら社会で生きていく為のルールを学んで、大人への道を歩いていきたいとまとめて公開生徒総会は終了しました。初期のSKiを経験している美香ちゃんは、当時1期生の先輩達が高嶺の花で、気品があって近寄りがたい雰囲気か漂っていたとのこと。今は年の差は関係なく和気藹々と活動していますが、心の中の思いは変わっていないと感じたそうだ。



翌日に「中期の SKi 作品公演」が行われました。まずは『 でない少女の×な生活』。

×隊が列をなして登場して来ます。学校や社会で気になる事柄を言いながら自己紹介。ゴミが多いと優花ちゃん。ルールを守らない大人が増えていると杏奈ちゃん。学校で守らない子も増えていると花梨ちゃん。電車のマナーなど秩序が乱れていると美香ちゃん。ルールやマナーの欠如が気になるようですね。別の意見では、アメリカの大統領選が気になるとりりかちゃん。芸能人が政治家になることが気になると妃奈子ちゃん。帆奈美ちゃんは学校の噴水に鯉と一緒にウナギが泳いでいて、誰が入れたか気になるとか(^;)。この中からテーマを選んで緊急生徒総会を行います。学校でルールを守らない子が多く、遅刻してくる子が多いとの意見が。寝坊したこともあるけれど、謙虚な気持ちで学校へ行っていたと真冬ちゃん。学校で寝ちゃう子もいる世の中だからと正当化します(^;)。寝ながらも聞けると妃奈子ちゃん。電車の中で寝ていても、降りる駅のアナウンスを聞いて目覚めるそうだ。授業中も？と声が掛かって笑い出す妃奈子ちゃんでした(^;)。指導する先生が怖いのでみんなルールを守っていると杏奈ちゃん。やっぱり厳しく注意する先生が必要なようです。でも間違っても謝らない先生がいるなど問題もあるようだ。先生はもっと威厳を持ち生徒も言うことを聞いて、昔みたいな信頼関係がある学校生活に戻れたらいいと思うとまとめて公開生徒総会は終了しました。MCテーマは「中期の作品で好きな曲とその理由」。祐奈ちゃんは『パリの恋人』。後期に無いようなチキチキ感が良いとか。妃奈子ちゃんは『SEASON』。ジーンときて、歌詞通りに二十歳前に歌いたいそうだ。杏奈ちゃんは『初恋の並木道』。素敵だなと思ったそうだ。りりかちゃんは『傷だらけの青春』。元気が貰える良い曲とのこと。帆奈美ちゃんは『最中は最高』。間奏で最中をバクバク食べて喉に詰まらせる振りが面白くて気に入っているとのこと。優花ちゃんは『お誕生日』。伴奏で楽器の音がいろいろと入っていて良いそうだ。花梨ちゃんは『地球に愛を』。良い曲だと思うとのこと。たくさんあって選べないと美香ちゃん。『17才』は詩の世界がその年頃の気持ちを捉えていて良くて、『まだ見ぬ世界を信じて』はグッと来て泣きそうになったそうだ。真冬ちゃんは『恋は甘く切ない』。純粋な女の子の自然な気持ちがわかって、切ない甘い感じで好きだったとのこと。「もしも中期の SKi にいたら仲良しだったと思うメンバー」では、祐奈ちゃんは菊地彩子さん。OGとして出演した時のレッスンで話して良い方だと思ったそうだ。努力家というイメージがあって見習いたいとのこと。優花ちゃんも菊地彩子さん。CDジャケットの写真を覚えていて、仲良くできたら良いと思うそうだ。妃奈子ちゃんは川野朋美さんと意気投合したらしく、きっと犬のようにくっついていたと思うとのこと。杏奈ちゃんは三浦恵里子さん。りりかちゃんは久保愛さん。一緒に漫才をしてみたかったそうだ(^)。帆奈美ちゃんはメンバーにアンケートを採ったら寄合歩さんの意見が多かったらしい。まだまだ適わないので寄合さんを目指して頑張るそうだ。花梨ちゃんは古賀美雪さん。真冬ちゃんは久川由美子さん。OGで来られた時に話して楽しかったそうだ。美香ちゃんは実際に仲良しだったメンバーを(^)。川野朋美ちゃんは年下だったけれど、姉御肌で引っ張ってくれていたらしい。秋山文香ちゃんとは今でも良く逢っているそうだ。アンコールでは、『口笛』を披露。でも実際に口笛を吹いていたメンバーは少なかったようだ。



同日に「後期の SKi 作品公演」が行われました。『罰せられた放蕩者』でスタートして、9 曲連続で披露。後期は立て続けに歌う構成が多かったですね。披露した曲名を真冬ちゃんが紹介すると、拍手がわき起こるのも懐かしいです(笑)。「自分は普通か上か下か」と「人に誇れるもの」を言いながらメンバー紹介。「下」と優花ちゃん。不思議なことを言ったり出来ることが誇れるそう。杏奈ちゃんは良くも悪くもないからと「普通」。13 年間虫歯になったことが無いそう。妃奈子ちゃんは上に成長できたら良いからと「下」。誇れることは信頼できる友達がいること。美香ちゃんは「上」。成功する人はこうありたいと主張しているの、上でいたいと頑張っているそう。誇れるものは SKi を 12 ~ 3 年続けてきた忍耐力。お客さんも誇れますね(笑)。花梨ちゃんはお葬式でお坊さんの動きを見て笑ってしまったからと「下」。おもしろいことを言われて 1 日中そのことで笑ってられるそう。祐奈ちゃんはゴミを捨てる時に分別しているの「上」。握力が左右とも 25 以上あるらしい。帆奈美ちゃんはお金の計算が出来ないからと「下」。その日のレッスンを毎日自分なりに復習しているところが誇れるそう。りりかちゃんは「上」。焼肉屋に行くとお上カルピをこよなく愛することを誇りに思うからとか(^;^;)。真冬ちゃんは「ふつ〜」。勉強出来るけど、ちょっとしたことで傷つくからとのこと。誇れるものはどこでも寝れるので疲れをあまり溜めないこと。でも一緒にいると疲れると主張する方もいたような(ぼそ)。私たちの気になるコーナーは冷凍餃子問題について。司会の妃奈子ちゃんが美香ちゃんに説明を求めますが、声が出ないからと理由を付けて断られます。「メタミドホス」は花梨ちゃんに教わっていたような(^;^;)。冷凍食品を処分したら冷蔵庫が空になったと妃奈子ちゃん。日本と中国で責任のなすり合いになっていると美香ちゃん。口に入る物なので表示を良く確認したいと思うそう。北京オリンピックが迫っていて、緊急事態だとりりかちゃん。それまでに解決するといいですね。MC テーマは「地球上で問題になっていること」。自称自然大好き少女の帆奈美ちゃん、夏休みに田舎で川遊びなどをしたが、土砂崩れで池が埋まってしまったりと自然の災害が多くなっているとのこと。生き物が住める場所が無くならなければ良いと思うそう。電車で騒いでいる子供を注意しないで、他の人が注意するとその人を怒る親が増えていると妃奈子ちゃん。見本になれる大人になりたいそう。人と人が殺し合うのが悲しいと真冬ちゃん。残して捨てられるご飯も動物の命で、どの命も尊いものと思うとのこと。映画「アース」を見て泣いてしまったとりりかちゃん。子供たちにも見せて地球のことを考えていきたいと思ったそう。日本は経済は一流だがマナーは三流とされているのが残念と杏奈ちゃん。マナーを守って一人一人気をつけることが大切とのことでした。最後はアンコールならぬ、おまけコールが響きます(^)。たくさんのレパトリーがあって、初期から曲調が変わって来て良い曲がたくさん生み出されたことと妃奈子ちゃん。初期の作品がいろいろわかって良かったと花梨ちゃん。選りすぐりの曲を披露できて楽しかったと帆奈美ちゃん。LR の最後の日を皆さんと過ごせて良かったと優花ちゃん。いろいろな思いを乗せて、LR でのライブも終了しました。終演後は恒例のツーショットポラ撮影。「一番可愛い娘」の指名があって競って出てくるメンバーたち(^)。その中から帆奈美ちゃんが指名されると、メンバー内から「え〜」の大合唱が(笑)。大爆笑に包まれた LR でした。



同日に「SKiの最後の晩餐会」が行われました。いよいよLRでの最後のイベントです。暗がりの中で蝋燭の火に灯され、厳粛な雰囲気の中『ハレルヤ』を合唱するメンバー。この床を踏めるのも最後と妃奈子ちゃん。棚も片付けられて広がったLRに感慨深くなっているようだ。「今まで育ててくれてありがとう、LRに乾杯！」と高々と宣言して晩餐会が始まります。まずはLRが出来る前と後のSKiを語るコーナー。以前の事務所は新宿3丁目のバーニーズニューヨークの裏で狭かったと美香ちゃん。レッスンも後ろのメンバーは鏡が見えない状態だったらしい。LRに来てレッスンが増えてレベルアップしたと思うそうだ。初期のSKiに比べるとヒップホップ系の曲が多いと真冬ちゃん。難しい踊りの曲も増えて、LRはレッスンし放題なの嬉しいとのこと。LRは6時まで大きな声を出してはいけないという決まりがあったそうだが、その後は使いたい放題だったらしい。お客さんにとっても良かったのではと帆奈美ちゃん。毎月のようにイベントがあって、お客さん同士の親睦や絆も深まりました。スタッフにとっても機材を運ばなくて良いのでよかったのでは？との意見も。ボラの枚数も増えたと美香ちゃん(^)。撮影し続けたKAOさんは、もしかしたら世界一ボラ撮影をした方かもしれませんね。LRに引っ越して来て、なかなか慣れなかったと美香ちゃん。学校の体育館みたいに声が響いて、小さな声でも遠くに聞こえる練習が出来て、大切な練習場になったとのこと。りりかちゃんは当初行進も出来なくて迷惑を掛けたとのこと。7期生の特別レッスンを繰り返して今のりりかちゃんがいるようだ。LRの広さにびっくりしたと妃奈子ちゃん。公民館でダンスを教わっていた時はガラスを鏡にして踊っていたらしく、LRの環境にはしゃいでうるさいと怒られたこともあるそうだ。真冬ちゃんは柔軟で一番身体が堅かったらしい。鏡を見て自分と向き合えるようになって強くなったそうだ。最初に『渚に消えた初恋』の振りを妃奈子さんに教えてもらったのを覚えていると祐奈ちゃん。初めはとても緊張したそう。LRは第2の家のような感じで大好きな場所だったとのこと。オーディションで美香さんの眼鏡がキラッと光って怖かったと帆奈美ちゃん。レッスンが始まって人見知りしてなかなかとけ込めなかったそう。杏奈ちゃんは初めて事務所に来たときにゴミ捨て当番の存在を知って、朝早く来てゴミを出さなきゃいけないと思い込んで、もし自分になったら続けられないと思っただけ。順番が回ってきて断らなきゃと思っただけ、内容を知って安心したそう。新しい事務所でもゴミ捨て当番を頑張りますと杏奈ちゃん(^)。玉ちゃんはまだ一年経っていないのでそれほど思い出がないそう。新しい事務所思い出を作っていきたいとのこと。優花ちゃんはスタンドマイクをぶつけてしまって泣いた思い出があるそう。続いてかれんちゃんがゲストで登場。『十二支のうた』を披露します。可愛らしさに皆が笑顔になりました。その後は歓談タイムが設けられ、LRの思い出を語り合っていました。残り少なくなって来て、LRにちなんだ思い出の曲ということで『さよならは出逢いの明日へのしるし』『いつものように』『歌って！歌って！踊って！踊って』『SKiのテーマ』を熱唱。最後は三本締めでLRともお別れです。涙を流すメンバーも。そして悲しいお知らせが。帆奈美ちゃんが受験体制に入る為に、SKiファミリーを退会すること。短い間でしたが楽しかったと帆奈美ちゃん。これも夢に向かって頑張るとメッセージを贈って晩餐会はお開きとなりました。



3月8日に新宿の角筈区民ホールにて「SKi ファミリーの出前ライブ」が行われました。「あなたの家のご近所まで SKi ファミリーがおじゃまします」という企画ですが、今回の場所が一番近かったのは IJR の事務所という噂が(笑)。今回の参加メンバーは片平・小川・清水・香取の4名。まずは妃奈子ちゃんが『Im Free』を披露してスタートします。妃奈子ちゃんと杏奈ちゃんのソロを中心に進行していきます。コーナーもふんだんに取り入れられ、緊急生徒総会はお客さんも一緒に行きます。「卒業式・入学式」がテーマ。もうすぐ小学校を卒業する優花ちゃん。練習を毎日やらなくてもと思ったが、失敗してはいけないからとの杏奈ちゃんの意見に納得します。花梨ちゃんに意見を求める妃奈子ちゃんでしたが、まだ卒業式を経験していないことに気がついて苦笑いしていました。入学式の思い出は家の前で写真を撮ったと妃奈子ちゃん。学校では知らない子がたくさんいて緊張したそう。続いて花梨ちゃんが『愛だけじゃハッピー…?』を披露(^^;)。歌詞があやふやな所がありましたが、逆に完璧すぎても困る内容なのでいいよね(爆)。コーナー第2弾は「お客さんとメンバー対抗ゲーム」。メンバーとお客さんで、山手線ゲームを「最近人気のお笑い芸人」「アイドルグループ」「唱歌」をテーマに行きます。判定は花梨ちゃん。お笑い芸人では「最近人気じゃない」という厳しい判定も(^^;)。結局お客さんチームが3連勝しました。「クイズに答えてプレゼントをもらおうコーナー」では、正解者に色紙が進呈されます。花梨ちゃんの出題は「1 + 1 = 」。 「田んぼ」と言う答えを用意していましたが、あっさりとクリアされてしまったようだ。優花ちゃんは自分の誕生日(12月)。妃奈子ちゃんは午後の紅茶と半身浴にハマっているそう。次のゲームは「人間神経衰弱ゲーム」。お客さん数名が参加して輪になり、背中にかけてられた数字を足して10にするゲームです。でも「5」や「0」を背負ったお客さんもいて、なかなか10になる組み合わせが少なく、合計が8になったり3人以上を指名したりとルールが変わります。引いたり掛けたりもOKになると、今度は計算で頭がこんがらがるメンバーがいたらしい(^^;)。「みんなで歌おうコーナー」は『花』を歌います。会場を左右に分けて上手側のお客さんが主旋、下手側のお客さんが下のパートを担当します。妃奈子ちゃんが下のパートを指導。練習をするもなかなかうまくいきません。主旋側に移動したいというお客さんをたしなめていました。リクエストコーナーは会場から募ります。好きな曲は『シロクマ日記』と杏奈ちゃん。優花ちゃんは『天使のアイス』、花梨ちゃんは『SKi のテーマ』、妃奈子ちゃんは『初恋にサヨウナラ』とのこと。歌ってみたい曲では『チャンスがなくちゃ』と杏奈ちゃん。大人っぽい曲を歌ってみたいそう。花梨ちゃんは『誰もがきっと』。優花ちゃんは『Forever Young』など格好良い曲。妃奈子ちゃんは『SEASON』のようなバラード曲を歌ってみたいそう。踊りで好きな曲は『SKi のテーマ』と杏奈ちゃん。ポンポンで踊るのが好きなようだ。『イルミネーション』もやってみたいそう。最終的にリクエストコーナーは『Very Happy』と『魔法が使えたら…』に決まりました。続いて『戦争を知らない子供たち』を披露。授業やお婆ちゃんの話の聞いて、言うことを聞こうと思うと花梨ちゃん。食べ物がお腹いっぱい食べられて幸せだと思うと杏奈ちゃん。ルールを守ったり食べ物を残さないようにしたいと優花ちゃん。戦争が起こらないことが一番だと思う気持ちを込めて歌いました。盛り上がったライブもいよいよフィナーレに。最後はお客さんを加えて『LOVE x 2』を披露。魔法が解かれずに固まったままのお客さんがいたようだ(^^)。

3月16日は代々木のスタジオセオリBスタジオにて行われました。このスタジオは、吉成圭子さんがレコーディングをしたという SKi ゆかりの場所らしい。参加メンバーは星川・小川・玉野・吉崎の4人。まずはりりかちゃんが『シャララ』を歌います。作詞した美香ちゃんがアメリカに行っている間にこっそり歌うとのこと。間奏でのセリフも気になります。この後『魅せられて』も披露。「いない間に盗っちゃおう大作戦...なんちゃって」とりりかちゃん(^)。盛り上がったところで「つなげて つなげて 記憶ゲーム」。いわゆる山手線ゲームです。司会なので入らないで～す と彩音ちゃん。まずは果物。3巡目で詰まってしまった玉ちゃん、秒読みが始まり「待ちなさいよ～」とクレームを。記憶ものは弱いらしい。星座は一巡目はそれぞれの星座でクリアーしますが、2巡目で詰まるりりかちゃん。こちらも弱いようです。3問目の野菜もりりかちゃんがリタイア。最後の色では「彩音ちゃんも入って」との声が掛かり、「なんてこと言うんですか」と驚く彩音ちゃん。案の定詰まってしまって、メンバーを見つめる彩音ちゃんでした(^)。『恋の占い』を披露した玉ちゃん、恋占いをしたことがなくてどんな思いで行うのかわからないらしい。妹が花占いをしているのを見て、それを思いながら歌うとのこと。お客さんとメンバー対抗ゲームコーナーは、「都道府県」「メンバーの名前」「乗り物」をお題に山手線ゲームを行います。絶対不利な気がするとりりかちゃん。でも3戦ともメンバーが勝利しました。『ミステリアスな夜』を披露した彩音ちゃん。「初めて歌うので大目に見てください」とのこと。だいぶ緊張していたようだ。「クイズに答えてプレゼントをもらおうコーナー」では、お客さんの記憶力を確かめようと誕生日を出題する彩音ちゃん。杏奈ちゃんの今日の朝食はおにぎりだそう。りりかちゃんは4月から大学何年生になるか。(1)2年・(2)3年・(3)8年の三択でしたが、「2番の2年生」と発言してしまい、激しく突っ込みを受けていました。黒色が好きな彩音ちゃんですが、今日はピンクの服を着てきたらしい。「ピンクをチラ見せしてました」とりりかちゃん(^;)。4人で『あの娘どこの娘』を披露。何処かで聴いたことがある曲ですよねと原曲を口ずさむりりかちゃんですが、他のメンバーは知らなかったようで、ジェネレーションギャップを感じていたようだ。続いて「人間神経衰弱ゲーム」を行います。お客さん3名が加わって、背中にかけて数字を足して10にするゲーム。今回は自分の数字がわからないように、りりかちゃんが一人ずつ掛けていきます。「面白い数字を...」とつぶやくりりかちゃん(^)。今回は人数が少ないので10になる組み合わせは少なく、「1」と「0」を並べて「10」に見せる玉ちゃんに歓声が起こります。最後は自分の数字を当てるゲームに変わっていました。「みんなで歌おうコーナー」は『故郷を離るる歌』を歌います。玉ちゃんと彩音ちゃんが主旋、りりかちゃんと杏奈ちゃんが下のパートを担当。お客さんも左右の席で分かれ、練習の成果が出て見事なハーモニーが奏でられました。続いて玉ちゃんが『低血圧のブルース』を披露。間奏での楽器を弾く振りも見所です。『寿司屋のマスター』はりりかちゃんと杏奈ちゃん。杏奈ちゃんはカップ巻きが好きらしい。何でも好きというりりかちゃん、「ウニは?」と突っ込まれていました。この出前ライブは盛り上がって楽しかったと彩音ちゃん。内容が盛りだくさんで楽しかったと杏奈ちゃん。最後は4人で歌う『ひとりぼっち』で盛り上がって終了しました。

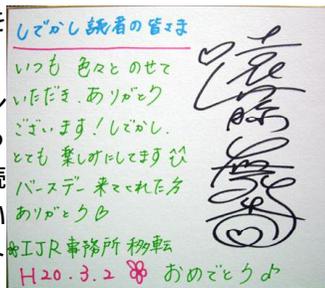


今月のOG & るかぴょん

3月2日に「杏奈、舞香ねーさんお誕生日イベント」が行われ、SMaRT with Ruka、そしてOGの遠藤舞香さんが参加しました。第1部は撮影会。生田緑地の奥にある池の畔で行われました。るかぴょんのあいさつで始まります。モデルさんは2班に分かれて登場。舞香ねーさんはしでかしを見ながら祐奈ちゃんと杏奈ちゃんが大きくなったことにびっくりしていたようで、5月に行われる小川杏奈ソロライブを観たいそうです。舞香ねーさんの撮影はいつものようにノリノリでした。るかぴょんも舞香ねーさんに負けずにはじけていました。大丈夫かな(笑)。さりかたん、ともみちゃん、みさりん達がヒロプロライブで初出演した時のポーズ(戦隊モノのポーズみたい)で撮影しているところに、舞香ねーさんが乱入。舞香ねーさんも参加して戦隊風のポーズをとりますが...、悪の権化のポーズだったとか(笑)。SMaRT with Ruka (&舞香ねーさん)の集合写真を撮影した後、るかぴょんのあいさつにて第一部は終わりました。



第2部は杏奈、舞香ねーさんお誕生日イベント。某駅の近くのカラオケボックスで行われました。先月もここに居たような気がするのは気のせいでしょう、たぶん(爆)。杏奈ちゃんによると学校では誰も祝ってくれないとのこと、舞香ねーさんはママさん経由でファンの人からお祝いメールが来たそうです。しまった、送れば良かった...(笑)。ルカスマのメンバーからのお祝いの言葉をいただいた後、ケーキが登場。早速ケーキの撮影会が始まります(笑)。ローソクに火をつけ、皆でハッピーバースデーを歌います。杏奈ちゃんと舞香ねーさんでローソクの火を吹き消しました。それから歌のコーナーへ。杏奈ちゃんが『フレンジャー』を、舞香ねーさんが振り付きで『同級生』を歌います。さすが、舞香ねーさんの振りは完璧(?)でした。るかぴょん&舞香ねーさん姉妹は『春一番』を歌い、さらに歌が続きます。『明日への勇気』を舞香ねーさんが歌います。舞香ねーさんへのコールが入ってとても盛り上がりました。お客さんの「斜め45度の振り」を見たスマルカメンバー、振りを真似していたとかしないとか...。ラストはSMaRT with Rukaによる『せんちめんたるじえねれーしょん』でした。おしまいの一言では、杏奈ちゃんは楽しいライブをしたい、舞香ねーさんはやりたい事を好きなようにやる、自由人になる、との事でした。ここで(ようやく)終わりかと思いきや、お客さん達からアンコールの声が。舞香ねーさんが応えて『清く正しく美しく』を歌って終了となりました。その後の物販コーナーではしでかし読者のみなさんへ舞香ねーさんからのメッセージを色紙に書いてもらいました。今後の予定についてはヒロセプロジェクトさんの公式ページ <http://www.hirose-project.com/> をご覧ください。



3月1日に代々木のBC WORLDビルにて「第10回プロマージュ祭り」が行われて、元7期生の河野未佳ちゃんが出演しました。今回も曲中心のステージに...というか、曲の構成も含めて前回と同じ内容です(^;^)。当然未佳ちゃんが歌う曲は『青い珊瑚礁』、『私の彼は左利き』など古い曲ばかり。やっぱり...(以下自粛)。歌おうと思えば新しい曲も歌えるんですけど未佳ちゃんが言う「え～」といつものように大合唱するお客さん。この一体感がラフラフですよと未佳ちゃん。嬉しいお知らせがあると田中瑞希ちゃん。なんと特技の剣道で2段になることが出来たそうだ。期待していたお知らせと違って、こけるお客さん(^)。受験も見事合格したとのことで、4月から高校生になれるそうだ。声変わりしたと神庭みほちゃん。花粉症がひどいらしい。妹のあやちゃんもくしゃみが止まらないそうだ。「高校合格しました」と発言して、容赦ない突っ込みを受ける未佳ちゃん(^;^)。言ってみたかったらしい。瑞希ちゃんに「こうなっちゃダメだからね」とアドバイスする原田朋実ちゃんに、「後で上に行こうね」と笑顔で言う未佳ちゃん(^;^)。途中で前回コンドマニア優勝者のしんのすけとシャンさんが登場、拍手で迎えられます。さっそくコントを披露しますが、何処かで聞いたことのあるネタのような。使い捨ては悲しいから...としんのすけさん(^)。毎月コンドマニアとで2本ネタを考えるのは大変ですよ。二人とお話する為に未佳ちゃんと朋実ちゃんが出てくると、同じように拍手で迎えられます(笑)。「ネタはやらないですよ」と未佳ちゃん。しんのすけとシャンさんはすっかりレギュラー化していて、どのライブより落ち着くとか。バレンタインの様子を聞かれて、あまり貰えなかったとしんのすけさん。シャンさんは1個だけだけど本命からとか。未佳ちゃんは?と振られて「ヒ・ミ・ツ」とぼかす未佳ちゃん(^)。突然「私たちフットサル始めました」とユニフォーム姿で出てくる黒田彩ちゃんと神庭あやちゃん。なんと芸能人女子フットサルのメルシートウフェスタに TEAM Blue Mountain として参戦することが決まったとのこと。開幕戦が3月15日に行われるそうだ。プロマージュ祭りも次回は3月29日に決定しました。



同日にコンドマニア#9 が行われました。いままでと打って変わっての大入りで、司会のドンドンまいまいのお二人も驚いています。集会でも有ったんですか?と津田さん(^)。今回の芸人さんはミスターよんとん、によっきたかし、ステイング、ローハイズ、田村、しんのすけとシャンの6組が出演しました。田村さんは1時間前にコンビ解散したとのことで、かなりテンションが下がっていました。その後プロマージュ芸人のネタを披露。セレ Boo 姉妹を解散した未佳ちゃん、ピンでその持ちネタを披露しますが、突っ込みがないとちょっとリズムが悪いですね。早く相方が出来るといいですね。今回もしんのすけとシャンさんが優勝しました。

3月15日に川崎市体育館で2008メルシートウフェスタ開幕戦が行われ、TEAM Blue Mountain のメンバーとして未佳ちゃんが参戦しました。carezza や XANADU なども参戦して、たくさんの観衆が押しかけました。BS11の中継も入っていて、この模様は4月20日にオンエアされるらしい。TEAM Blue Mountain は予選Bブロックに入り、chakuchaku J.b、TEAM SPAZIO と対戦。初戦は引き分け、そして2戦目で初勝利をあげました。でも残念ながら得失点差で決勝トーナメント進出は逃しました。今回は未佳ちゃんの出番はありませんでしたが、肉離れを起こしていたらしい。若い子たちに混ざって張り切るから(ぼそ)。次回は6月15日に行われるとのことで、そちらに期待しましょう。

